

年長組の運動会での「なわとび」
すばしかに、年中のうんどう会でもらった
なわとび。1年かけてあんなにとべるようになった
子どもたちに、楽しんでた。

幼稚園児にとってなわとびは？どんな
意味があると思いますか？

- ・4~5才の子どもの身体の発達として安定した
歩行が出来るようになる。
- ・背筋力や下肢の筋肉の発達にきます。
- ・大脳皮質も発達して手足の動きと目合せで
切りあうようになります。
- ・空間を認識して身体を動かす...といったおな
ぎの発達にきます。

神経の働きを伴う運動が出来るようになる時期なので
すばいでしょう。何気なく成長しているじや身体も、研究者や
専門家の言葉が、的確な発達をうらづけてくれています。
「歩く」「走る」の取り組みに力が入り、リズムをつかんで「とぶ」
なわとびは4才5才の時期適切な運動なのです。
「とべた」という成功感とどのうも味わひ、その自信や
意欲を他の生活にもつなげていきたいと思います。

なわとび とほれはなし ②

年長のなわとびを見せた年次のA君「先生みてみてとべようよ」
足はホウキ、糸は足の下をくぐり、手は糸後に動かしただけ、
それも表情はキラキラしている、「とんでるわー」がもくもくととべようよ。

園長通信 (なわとび号)
しんこう子
當眞昭子

なわとび とほれはなし ③

はじめとべたB子ちゃん、1帯りの月曜日にお母さんに見せると大はりきり、ところがお母さんのあひ
とびはじめたら...とべない、気持ちがあせむ!!
そうしたらお母さん「とべないじゃな、このとび
言でB子ちゃんの気持ちががらくり... (こららの目くらげせ
にも気がつかないお母さんも、ハッとしたけど...)
それからが大変、B子ちゃんの気持ちをきりかえ
とべる姿をせ、とみせる事ができました。

なわとび とほれはなし ④

みんなとほじめたのに、時々とべない、
先生たちに喜ぶかけられ、園の表情に「とびたいわ
い」といふ、木更雜な心が友だちにも伝わったので、
友だちから声をかけられ見よう見まねととべました。子ども
先生はすごい、すごい。

新所沢幼稚園は、子供達に「頑張る力」を与えてやる
幼稚園だと思っています。
わらわらと覚えた、運動会の絵を書いたり、組み体操をしたり...
子供達は一生懸命 考えたり 工夫したりしています。
そして、いっぱい、いっぱい頑張ったら
先生方が、いっぱい、いっぱい ほめてくれます。
その達成感が自信となり、あと色々な事にチャレンジして
いく力になっているようです。
この時期、子供の成長はすごいです。一ト一ト持っている力を
園生活の中で自然に引きだしてやる幼稚園だと
私は思っています。

新所沢幼稚園 (New Sotokan Kindergarten)